

ATTENTION

資産運用にも信頼できる「かかりつけ医」を



人間だれもが健康でありたいと願い、具合が悪くなれば医者に診察してもらいます。またかかりつけ医がいる人も多いでしょう。健康であるための医者の役割は大変大きいものがあります。

ところでお金の運用も健全に行なう必要があります。しかしほとんどの人は、証券会社や銀行が勧める商品をいわれるまま買ったり、自前で選んだり、まわりの人の話や投資情報誌の内容を鵜呑みにして買ったりしています。これはいわば医者に見てもらわないで自家治療をしているようなものです。決してお金の健全な運用とはいえません。

米国の著名な投資コンサルタントチャールズ・エリスは著書『敗者のゲーム』の中で次のように言っています。
-長期投資家にとって最高といえるのは、適切な専門家の助言を得て、自分に最適の運用計画を作り上げることである。残念なことに、ほとんどの投資家はそのためへの支援を求めようとせず、またお金を払おうとしない。この怠慢という重大な罪のもとらず機会損失は甚大だ。-それほど簡単に得られるものを逃した損失である。

またノーベル経済学賞受賞のウィリアム・シャープも言っています。

-個人の投資家は、投資の専門家からアドバイスを受けることが最もよい。

なお両巨頭がいう「専門家」は、投資信託など金融商品の手数料を収入にしない専門家です。それらを収入とするFPやアドバイザーは証券会社や銀行の営業セールスと同じです。ちなみに弊社は両巨頭がいう「専門家」です。

INFORMATION

NYダウ銘柄が約10年ぶりに大幅な入れ替え

NYダウは米国の代表的な企業30社で構成される、世界で最も有名な株価指数です。その構成銘柄が、このたび2004年4月以来の入れ替えとなりました。削除された銘柄はアルミ大手のアルコア、パソコン・プリンター大手のヒューレット・パカード、メガバンクのバンク・オブ・アメリカで、新たに組み入れられた銘柄は金融大手のゴールドマン・サックス(GS)、クレジットカードのビザ、スポーツ用品大手のナイキです。

NYダウの算出方法は株価の単純平均です。したがって株価の高い銘柄のNYダウへの影響度が大きくなります。削除された銘柄と組み入れられた銘柄の株価(9/10現在)を見てみましょう。

削除された銘柄

アルコア: 8.05ドル

ヒューレット・パカード: 22.27ドル

バンク・オブ・アメリカ: 14.61ドル

組み入れられた銘柄

GS: 165.14ドル

ビザ: 184.59ドル

ナイキ: 66.82ドル

削除された銘柄の株価平均は15ドル、組み入れられた銘柄の平均は139ドルで削除された銘柄の9.3倍です。このため今回の低株価銘柄から高株価銘柄への入れ替えで、一気に高株価銘柄の影響度が高くなったこととなります。ちなみに、現在ビザ、IBM、ゴールドマン・サックスが株価上位3社となっています。NYダウ構成銘柄には、株価が20ドル台半ばのGE、インテルなどもあり、構成銘柄の影響度が大きく違うことがわかります。

MARKET

	(9月末)	(8月末比)
日経平均	14455.80円	+1066.94円
NYダウ	15129.67ドル	+319.60ドル
米ドル	98.34円	+0.18円

今月の言葉:

財を生ずるに大道(たいどう)あり。
(大学・伝10章)

-財を生ずるにはそれなりの立派な道がある。

2020年東京オリンピック開催が決定！これを日本再生に生かせ。

9月8日東京オリンピック開催が、地球の裏側のプエノスアイレスで決定しました。私もこの瞬間を生放送で見ました。久々にスカッと喜びがあふれ出るニュースでした。前回の1964年東京オリンピックは、私は小学3年生のときで、年齢は行かないながら日本選手や外人選手の活躍がひとつひとつはつきりと焼きついています。とはいいいながら、ずいぶん昔のように感じます。そのオリンピックがまた東京に来る、しかも目の前で見れるのですから、この上ない喜びです。

さて、喜びはこのくらいにして、本題に入りましょう。このオリンピック開催を、ぜひ日本再生の起爆剤にしなくてはなりません。幸い安倍政権になり、株価は上昇し、円安にも転換して、対中国や韓国との向き合い方をみても外交政策は腰の坐ったものになっています。消費税増税は予定通り実施することとなり、日銀も金融政策をしっかりとやっています。そろそろほころびも出てくるだろうと懸念する見方も多くありましたが、幸い前に向かって動いているようです。しかし、少子高齢化、巨額財政赤字、産業競争力の減退など国の存亡にかかわる大きな問題が立ちだかっていることは、誰も否定できません。これらの問題にいまこそ国民一体となって強力に取り組むべきです。オリンピックに浮かれ、これらが横に置かれてしまうような愚は絶対に

避けなければなりません。

東京オリンピックが始まるころに財政破綻、超インフレ、景気は低迷、産業競争力はさらに劣化というような状況になっていないよう、国民皆が頑張りたいたいものです。リオデジャネイロ五輪を控えるブラジルや来年ソチ冬季五輪を迎えるロシアを見ても、オリンピック開催が決定した時は経済が絶好調でしたが、今では景気が停滞し、開催が危ぶまれるほど工事が遅れ、オリンピック東京開催の有力な決定材料にもなったほどです。

日本はオリンピック開催を契機に、長年の課題である規制緩和や構造改革、財政再建を実現するために、すべての国民が腹を固めて痛みを分かち合う姿勢が大事です。その意味でこの7年という期間は、かけがいのない期間となるでしょう。微妙に長いようで短く、短いようで長い期間です。一方で、期限を決めてこれらの課題に取り組むのに、ちょうどよい期間かもしれません。前回の東京オリンピック開催決定の時は、まさに昭和30年代、オリンピックに向け高度成長をひた走る時期でした。2020年の東京オリンピック開催に向け、これからの7年を日本再生のための期間とするのは、きわめてふさわしいことと考えます。

SEMINAR

第31回『退職金や金融資産をしっかりと運用するためのセミナー』

—こうすればしっかりお金を増やすことができる—

大切な資産運用で、本当のことを知るのはいへんむずかしくなっています。いい情報も危ない情報もあふれ、手数料収入を何とか取り込もうとしてリスクの高い金融商品を売り込む金融機関や証券会社、FX会社、商品先物会社の営業活動はますます激しくなっています。思わぬリスクの高い商品を勧められ、取り返しの被ることも珍しくありません。

- なぜ日本だけに投資してはダメか、海外投資の必要性とメリット。
- 本当に正しい資産運用法の実践法—やり方によって人生の分岐点にも。
- 証券会社や銀行がいう通りにしては、必ず失敗する。
- よい金融商品とはどういうものか。
- 安心してお金の相談をできる場所はどこか。
- NISAの賢い活用法
- 証券税率アップにどう対応するか。 詳細はホームページをご覧ください。

30年以上の経験と資産運用で頂点のグローバル資格を持つ、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザー尾藤峰男だから語れる「セカンドライフを豊かに過ごすための資産運用法」をお話します！

日時 : 2013年10月26日(土) 15:00~17:00

場所 : TKP東京駅丸の内会議室ミーティングルームC(日比谷帝劇ビル地下1階)

<http://tkpteigeki.net/access/index.shtml> (最寄り駅:有楽町・日比谷駅)

講師 : 尾藤 峰男 びとうファイナンシャルサービス代表取締役

参加費: 1,000円(当日支払い)

申込み方法: メールまたは電話にて「10月26日セミナー参加希望」として、お名前とご連絡先をお知らせください。

E-メール: info@bfsc.jp Tel: 03-6721-8386

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

毎週3分で、資産運用の成功へ導くメルマガ!

書評ブログ

<http://www.bfsc.jp>

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

<http://blog.goo.ne.jp/dreamct-1>

発行者: びとうファイナンシャルサービス株式会社

代表取締役 尾藤峰男

電話: 03-6721-8386

携帯: 090-4934-3121

FAX: 050-3156-1072

電子メール: info@bfsc.jp